

医療の現場から『CT検査とは』

診療放射線技術科 高津 大弥 診療放射線技師

CT検査とは

私たち診療放射線技師は日々、レントゲン撮影やCT、MRI、核医学検査などさまざまな検査を行っています。今回はその中でCT検査についてお話させていただきます。

CTはコンピュータ断層撮影と言います。X線を利用して人体の内部を輪切りにしたような断面画像を描写できる検査です。一般的なレントゲン撮影とは異なり、脳や心臓をはじめ、全身の臓器を最薄0.5mmで観察できます。最近のCTは、従来よりも大幅に被ばく線量を低減させ、5〜15分程度の短時間で検査を終了することができます。さらに、造影剤と呼ばれる薬を血管から投与し撮影することで、病変部位をよりわかりやすく描き出し、同時に血管の走行も把握

することが可能となります。造影剤は主に尿によって排泄するため、検査の後には水分を多く摂ることで造影剤を早く排泄することができます。

CTが描写できるのは断層画像だけではなく、そのほかに断層画像のデータをもとに

骨や臓器・血管などの立体構造を3D画像として観察することができます。この3D画像は主に手術支援として用いられます。手術において病変部と血管の位置関係などをあらかじめ把握することは非常に重要であり、3D画像はそれらをさまざま



函館中央病院

診療放射線技師

高津 大弥 さん



函館中央病院

函館市本町33-2

☎0138-52-1231 (代)

<http://www.chubyou.com/>

- 診療科目／
糖尿病・内分泌内科、消化器内科
腫瘍内科、循環器内科、小児科
外科、整形外科、形成外科
脳神経外科、心臓血管外科
皮膚科、産婦人科、耳鼻咽喉科
歯科口腔外科など、全26科目

- 受付時間／
8:30～11:30、13:30～16:00
※土曜は午前のみ。診療科や
時間帯によっては要予約。

- 休診日／日曜・祝日・年末年始



また、3D画像は断層画像と比べて骨や臓器の状態をイメージしやすいため、患者さまへの病態や手術説明をする際にも役立てられています。さらに手術支援だけでなく、カテーテルや内視鏡などを用いずに心臓の血管や大腸の内臓状態を観察できるため、患者さまの負担を減らして、病気を発見することができます。この利点もあります。

CT検査の装置や撮影技術はこれらに留まらず日々進歩を重ねています。その中で私たちも患者さまに最適な医療を提供できるように精進してまいりたいと思います。